令和５年度　廃棄物搬入量と処理状況

事業系ごみ

32,550t

家庭系ごみ

エネルギーセンター搬入分

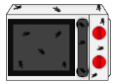
【可燃ごみの排出量】

51,155t

【大型可燃ごみの排出量】

4,787t

【不燃ごみの排出量】



2,279t

【持ち込みごみの排出量】

479t

【リサイクルごみの排出量】

7,311t

58,700t/年

エネルギーセンター

第二工場

焼却炉：46,682t/年　　破砕機：　なし

発電量：15,360,260kWh/年

第三工場

焼却炉：　44,564t/年（内、破砕機より2,003t）

破砕機：　2,342t/年

発電量：23,196,220kWh/年

熱エネルギー

発電

≪電力供給≫

ごみ処理施設　18,966,729kWh/年

≪売　　却≫

FIT分（バイオマス発電）

4,901,322kWh/年（売却額 91,654,718円）

第三工場は「バイオマス発電設備」に認定されており、発電電力の一部を、固定価格買取制度を利用して売却をしています。

非FIT分

14,688,429kWh/年（売却額 290,006,274円）

熱エネルギー

クリンピア前島

焼却灰等

最終処分場

≪高槻市最終処分場≫

1,699t/年

≪大阪湾フェニックスセンター≫

9,570t/年

リサイクル残渣（可燃物・不燃物）

336t/年

≪鉄分回収≫

缶や破砕鉄など

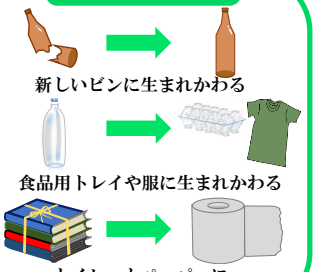
288t/年

【売却】

リサイクル工場

リサイクル残渣（不燃物）

リサイクル



≪ごみ排出量の目標≫

R7年度95,000t

（1日の減量目標）

約60g/世帯

約おにぎり半個